

# 標識オオハクチョウ・2C21

-14年連続ウトナイ湖サンクチュアリに飛来する-

加藤 喜七

## 1. ウトナイ湖の標識オオハクチョウ

1. ウトナイ湖でオオハクチョウに首輪標識を付けたのは1978年3月に5羽（1C〇〇シリーズ）。1980年2月に6羽（2C〇〇シリーズ）の計11羽である。

このうちの2C21が昨1992年11月5日ウトナイ湖に連続14シーズン（年が明けた1993年では14年）飛来した事を確認した。国内で標識を付けた確かな記録としては最長記録である。

この機会に2C21の残している、これまでの数々の記録をまとめた。

### ウトナイ湖の標識オオハクチョウ

飛 来 回 数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
---------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----

#### 1978-3 標 識

			1978	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	
1C57	J	♀	○													
1C58	A	♂	●													
1C59	A	♀	●													
1C60	A	♀	○	○	○	○	○°	○°	○°	○°	○°					
1C61	A	♀	○													

#### 1980-2 標 識

			1980	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93
2C17	J	♂	○	○	○°	○°	○°	○°	○°	○°						
2C18	J	♂	○	○	○°											
2C19	J	♀	○	○												
2C20	A	♀	○	○	○	○°	○°	○°	○°							
2C21	A	♀	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2C22	A	♀	○	○												

年 齢    A：成鳥    J：幼鳥  
 性 別    ♂：雄       ♀：雌  
 ●        ウトナイ湖で死体確認  
 °        首輪が外れている

## 2. 標識オオハクチョウ 2 C 2 1 の記録

### (1) 標識を付けた時点の記録

ア. 標識を付けた日時と場所：1980年2月20日、ウトナイ湖

イ. 年令と性別：成鳥、雌。

ウ. 標識を付けた人：山階鳥類研究所、佐藤文雄氏、他

エ. その他：2 C 2 1 を含め6羽、同時に付けた。

(2) 首輪の状態：13シーズン（1991秋～92春）飛来の時点で首輪が2/3位、食いちぎられた様に傷んでいた。新しい首輪と取り替えようとしたが成功しなかった。この様な状態であったので、脱落を危惧していた。



### (3) 年令

標識を付けた時、成鳥であった。したがって推定年令は (X+14) 才である。

### (4) 渡りの経路

ウトナイ湖で越冬する白鳥で、ウトナイ湖より南での観察記録はない。他地域における記録を次に記す。

ア. 南下時

・第2シーズン：1980-12（濤沸湖→ウトナイ湖）

イ. 北上時

・第7シーズン：1986-4（ウトナイ湖→コムケ湖）

・第13シーズン：1992-3（ウトナイ湖→濤沸湖白鳥公園）

### (5) 家族構成

若干、記録の明らかでない部分もあるが、標識を付けてから4シーズン目にペアを組み、第5、6シーズンはそれぞれ3・5羽の幼鳥を伴っている。その後も連続ではないが1～3羽の幼鳥を伴っていた

13シーズン目は2 C 2 1 だけの飛来であったが、14シーズン目はペアで幼鳥1羽を伴っていた。

2 C 2 1 の家族構成

年	1979	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94
飛来回数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
2 C 2 1		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
連れ合い?					1	1	1	1		1		1	1		1	
幼鳥						3	5	1		1		3			1	

以上、簡単であるが、これまでの経緯の概要を記した。

### 3. 参考資料

長野県の林 俊夫さんは諏訪湖に飛来するコハクチョウの中から、嘴の黒と黄色の紋様の違いで相当数の個体識別を行い、追跡調査を続けておられる。

この成果を日本鳥学会で2回（1986と1991）にわたり発表しておられる。この中で「すわお、すわこ」と名付けたつがいは13年連続飛来している。この間、延べ29羽の幼鳥を伴い経年の家族構成、寿命の推測などに貴重な記録を残している。

貴重な記録を使用させていただき、この経緯を図表で現し参考資料として添付した。

資料1 2C21・すわお・すわこの経年家族構成表

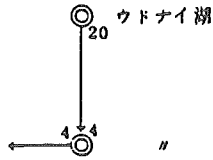
年	1979	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94
シーズン数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
2C21		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
連れ合い					1	1	1	1		1		1	1		1	
幼鳥						3	5	1		1		3			1	

年	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	
シーズン数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13			
すわお		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
すわこ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
子幼鳥			1		4	2	7	5	4			3		3			
供 亜成鳥以上				1	1	2	1	4	3	4	3	3	3	3	2	1	
おもちゃ			△	◎	◎												
めばえ					△	◎	◎	◎									
くろ					△	◎											
772					△												
774					△												
781						△											
782						△											
さんがい							△	◎									
まがり							△	◎									
どくそん							△	◎									
はなくろ							△										
793							△										
796							△										
797							△										
801								△									
802								△									
さんかく								△	◎	◎							
かびん								△	◎								
くわがた								△	◎								
いっちゃん									△	◎	①	①	①	①	① <sub>2</sub>		
まるちゃん									△								
さんちゃん									△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	① <sub>2</sub>
とんちゃん									△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	① <sub>2</sub>
てんちゃん												△					
はちちゃん												△					
きゅうちゃん												△					
?															△		
?															△		
?															△		

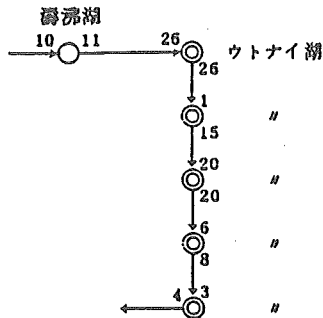
オオハクチョウ 2C21の行動-(1)

標識地	ウトナイ湖			標識年月	80-2-20	年齢	A	性別	♀					
シーズン	年・月	旧ソ連	北海道				青森	秋田	岩手	宮城	新潟	福島	家族構成	
			道北	道東	道央	道南							成鳥	幼鳥
													2C21 他	

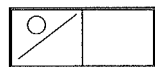
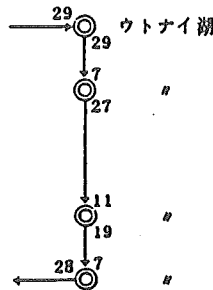
① 80-2  
3  
4



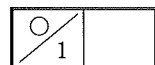
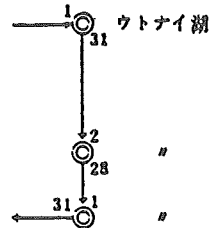
② 80-12  
81-1  
2  
3  
4



③ 81-11  
12  
82-1  
2  
3



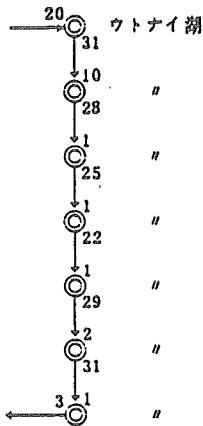
④ 82-12  
83-1  
2  
3



オオカハチヨウ 2 C 2 1 の行動(2)

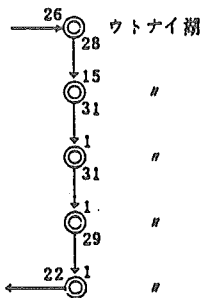
シーズン	年・月	旧ソ連	北海道				青森	秋田	岩手	宮城	新潟	福島	家族構成	
			道北	道東	道央	道南							成鳥	幼鳥
													2C21 他	

⑤ 83-10



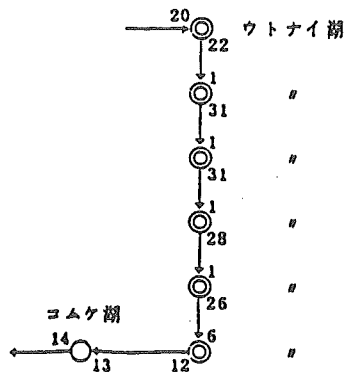
○	3
1	

⑥ 84-11



○	5
1	

⑦ 85-11

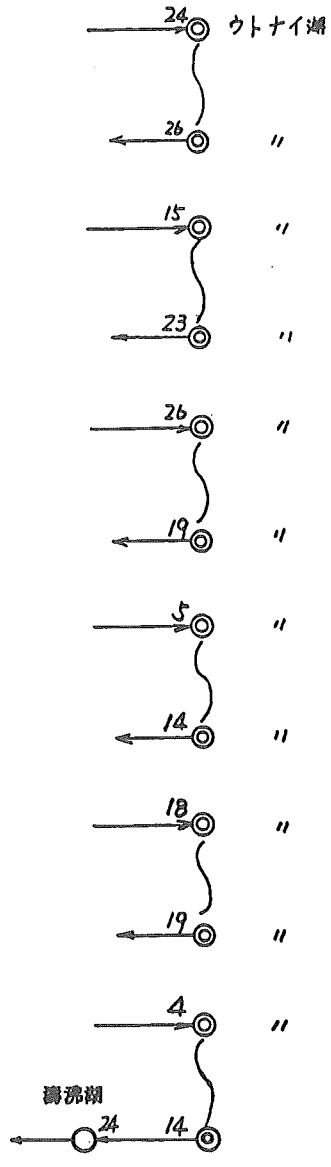


○	1
1	

オオハクチョウ 2C21の行動-(3)

シーズン	年・月	旧ソ連	北海道				青森	秋田	岩手	宮城	新潟	福島	家族構成	
			道北	道東	道央	道南							成鳥	幼鳥
			2C21		他									

⑧	86-11 87-3												○	
⑨	87-11 88-3												○	1
⑩	88-10 89-3												○	
⑪	89-11 90-3												○	3
⑫	90-11 91-3												○	1
⑬	91-11 92-3												○	



〔野鳥〕1992 11 6 45 ページ  
 ●長寿ハクチョウ「2C21」の標識をつけた白鳥が、網走市東部の湊沸湖白鳥公園に三月二十四日に来ていました。  
 (網走市、豊田 勇)

オオハクチョウ 2C21の行動-(4)

シーズン	年・月	旧ソ連	北海道				青森	秋田	岩手	宮城	新潟	福島	家族構成	
			道北	道東	道央	道南							成鳥	幼鳥
													2C21 他	

⑭ 92-11



○	
1	1

引用文献

- 1 林 俊夫・1986. 1991年・日本鳥学会講演資料
- 2 山階鳥類研究所、鳥類観測ステーション報告
- 3 日本野鳥の会「野鳥」1988-12
- 4 日本白鳥の会「日本の白鳥」№14-1988
- 5 ウトナイ湖サンクチュアリ・野鳥観察日報
- 6 「野鳥」1988年6月号



# 夕刊時評

ウトナイ湖がようやく氷におおわれた。例年より一月ほど遅れた結氷。越冬を決め込んだハクチョウやアオサギは河口付近のネイチャーセンター近くの、結氷していない場所に戻まりエサ探しに余念がない。

ネイチャーセンターそばで「クエー、クエー」と声を上げているハクチョウの群れ

の中の、一羽の長寿のオオハクチョウが話題になつて

いる。首輪についている番号から通称「20021」。一九八〇年に首輪を付けられて以来、毎年、ウトナイ湖で冬を過ごしている。今年は十二年目になる。ハクチョウの生態には分からないことが多いという。

20021

寿命も、わからない。一般には七八年とか十年といわれている。年齢を確かめる方法は今のところ首輪などの標識だけ。首輪は落ちることが多い。足にも金属製の環があり首と同じ番号がついているが、なかなか足元は見せてくれない。羽は毎年、生え変わるから毛づやの置きもちかえない。幼鳥の時の黒っぽい羽は

三、四歳で一人前になればオスもメスもみんな白。毎年、数千羽の渡りをするのだから、体の一部に脂肪がついて線が崩れる—という話はないか。長野県で「ハクチョウのくちはしの黒と黄色の形で個体を識別。飛来年数で年齢を数えた人もいる」とか。素人には、同じ顔だ。

続けたか。一九八〇年はウトナイ湖に国内初の野鳥の聖域（サンクチュアリ）指定が決定した翌年。そして八一年にはネイチャーセンターが完成。八一年秋、ユースホステルしかなかった一帯の移り変わりを「20021」は、しつと見たか。氷を削り、エサをくれる人たちの拠点だ。他に「20021」が見たもの。晩秋のウトナイ湖に向かう途中、眼下の山々の木が減り、「ゴルフ場が増えて行く様子。湖近くの湿地が減りエサ場が狭くなつていく様子。湖の水の色が茶色になり、減水していく様子。

悲しかったかも知れない。昔には北へ渡る。もし、今年の秋もウトナイ湖へ帰ってきたら、水鳥のための「ラムサール条約指定地」の看板を見られるかもしれない。元気な「20021」を見せてあげたい。(水)



(3) コハクチョウ すわお・すわこ

年	1974	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89
経年数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
すわお	○	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
すわこ	○	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
おもちゃ	1	○	〃	〃												
めばえ				○	〃	〃	〃									
くろ				○	〃											
772				○												
774	4			○												
781					○											
782					○											
さんがい							○	〃								
まがり							○	〃								
どくそん							○	〃								
はなくろ							○									
793							○									
796							○									
797	7						○									
801								○								
802								○								
さんかく								○	〃	〃						
かびん								○	〃							
くわがた	5							○	〃							
いっちゃん								○	〃	〃	〃	〃	〃	〃		
すうちゃん										○	〃	〃	〃	〃		
孫										○	〃	〃	〃	〃		
さんちゃん										○	〃	〃	〃	〃	〃	〃
同伴鳥																○
孫																○
とんちゃん										○	〃	〃	〃	〃	〃	〃
同伴鳥																○
孫																○
まるちゃん	4									○						
てんちゃん													○			
はちちゃん													○			
きゅうちゃん													○			
?																○
?																○
?																○
計子	3 (20)															
すわお・すわこ		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
幼鳥			1		4	2	7	5	4			3		3		
2年生以上				1	1	2	1	4	3	4	3	3	3	3	2	1
孫														1	2	2